

自立を求めて・進路を考える

中 村 明 彦

1. はじめに

● 人生の選択で大きな柱になるものに、進学・就職・結婚があげられる。高校3年生の立場ではこの選択の中で、進学・就職を決める時期である。この時期に改めて自己を見つめ、進もうとしている学校、職業について調査し発表していく時間として高校三年の総合人間科が発足された。

ここでは、その取り組みの一部を報告する。

2. 学年テーマのねらい

「自分の人生を選択する力」の真価、達成度が最終学年として試される。自分の人生のできるだけ長期的な目標に向って計画性のある日常の家庭、学校生活をおくり、自分の就こうとしている職業を理解し、自分の再発見の機会とする。

3. これまでの実践

(1) 卒業研究：将来自分が就こうとしている職業について以下の項目でレポートする。

- ① 職業選択の動機・理由（自分史の中で）
- ② 職務内容（資格・免許・権限等）
- ③ 社会的意義
- ④ 自己の性格・能力・特技などとの関わり（自分史の中で）
- ⑤ 当面の自分の目標・計画

(2) 進路研究

- ① 大学・短大・専門学校・職業調査
- ② 大学・短大・専門学校・職場の訪問
- ③ 先輩・職業人の講話（体験談、生きがい、働きがいについて）

4. 生徒の様子

5. 今後の課題